

第60回新潟アレルギー研究会のご案内

謹啓 時下、先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、第60回新潟アレルギー研究会を下記の要領にて開催する運びとなりました。
ご多用のこととは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。 謹白

記

日時 : 平成24年 10月20日(土) 15:00~17:30
会場 : チサンホテル&コンファランスセンター新潟 4F 「越後西の間」

- 開会挨拶 (15:00~15:05) 新潟アレルギー研究会会長 藤森 勝也 先生
- 一般演題 (15:05~15:30) 座長: 新潟県立六日町病院 内科部長 鈴木 和夫 先生
 - 「新潟市の主な花粉の40年間の変動」
 - 「ヨモギ花粉は何故減少しているのか」
藤崎医院 藤崎 洋子 先生
 - 「スギ花粉症治療の患者満足度について(新潟県スギ花粉症調査結果より)」
鈴木耳鼻咽喉科医院 院長 鈴木 正治 先生

- 話題提供 (15:30~15:45)
 - 「持続性選択H1受容体拮抗剤 エバステル錠」 大日本住友製薬株式会社

- 教育講演 (15:45~16:10) 座長: 新潟市民病院小児科部長 阿部 時也 先生
 - 「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2012
-改定点と今後の課題について-」
新潟県立吉田病院 小児科部長 松野 正知 先生

*****休憩*****

<特別講演> (16:20~17:20)

座長: 鈴木耳鼻咽喉科医院 院長 鈴木 正治 先生

『耳鼻咽喉科領域の慢性咳嗽—喉頭アレルギーを含めて』

藤田保健衛生大学 耳鼻咽喉科・気管食道科学 教授 内藤 健晴 先生

- 閉会挨拶 (17:20~17:25) 新潟アレルギー研究会会長 藤森 勝也 先生

終了後意見交換会を予定しております

当日は、参加費500円をご用意くださいますようお願いいたします。

※本研究会へのご発表とご出席は日本アレルギー学会認定医制度、専門医制度への申請及び認定医・専門医の更新に必要な単位となり、出席者には2単位、発表者(筆頭者)には2単位が与えられます。(申請中です。)

新潟県医師会生涯教育講座2単位申請予定 【CC:39鼻漏・鼻閉(1単位) 46咳・痰(1単位)】

共催: 新潟アレルギー研究会 後援: 新潟県医師会
日本アレルギー協会北関東支部 新潟県薬剤師会
大日本住友製薬株式会社